部課名	会計課
課の使命	会計事務に携わるすべての職員が、正確・迅速な財務会計処理を行うことにより、現金・物品等の適正な出納・保管を図り、市民の信頼に対する責任を果たします。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	デジタル化や多様な働き方、会計事務の新たな担い手の拡大等を見据えた業務プロセスの見直し	—	①税・公金収納事務や支出事務の見直しに取り組みます。 ②テレワークの推進及び会計年度任用職員拡大に向けた審査業務の内容整理や分担の見直しを行います。	①見直しにより効率性が向上した業務数 ②審査業務の内容整理・分担の見直し	①3件 ②実施								
2	伝票作成等に携わる各課職員の会計知識・事務処理能力の強化	—	動画やe-ラーニングを活用した研修を行うほか、職員の会計事務処理能力を強化するための効果的なアプローチを検討し実施します。	研修・効果的なアプローチ等の実施	①動画研修　:1回 ②e-ラーニング:1回 ③効果的なアプローチの検討・実施								
3	公共料金事前明細通知サービスの対象事業者拡大による業務の効率化	—	公共料金事前明細通知サービスの対象事業者拡大により ①業務時間数を削減します ②支出命令件数を削減します	①業務時間削減数 ②支出命令削減件数	①874時間 ②3,904件								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	公会計情報によるマネジメント機能の強化	経営改革プラン	①新公会計制度や財務諸表について、職員の理解向上のための研修を実施します。 ②決算整理事務の見直しを行います。 ③自治体間比較を積極的に実施し、新たなサービスの導入や事業改善につなげます。	①アンケートの満足度 ②年次決算での資産照合に要した時間 ③新公会計制度普及促進連絡会議に構成市として参加し、自治体間比較を実施	①平均3.5以上 ②2020年度決算と比較して2割減 ③実施								
5	新たな資金運用の推進	経営改革プラン	・債券等による中長期的な運用やトータルキャッシュマネジメントの視点を取り入れることで、安全性や流動性を確保します。そのうえで、より効率的な運用手法を確立します。	債券運用による運用益	28,628千円								